



2021年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

2020年11月9日

上場会社名 関西ペイント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4613 URL <https://www.kansai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 毛利 訓士
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営推進本部長 (氏名) 高原 茂季 TEL 06-6203-5531
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	162,494	△22.1	9,233	△47.1	9,948	△47.1	4,281	△56.3
2020年3月期第2四半期	208,568	△3.2	17,443	7.2	18,790	△2.0	9,801	△15.7

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 △714百万円(－%) 2020年3月期第2四半期 6,967百万円(－%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	16.66	15.46
2020年3月期第2四半期	38.12	34.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	562,045	312,607	46.9
2020年3月期	544,123	320,697	49.4

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 263,874百万円 2020年3月期 268,877百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	330,000	△18.9	18,000	△42.9	21,000	△39.8	10,000	△45.9	38.90

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無
- ② ①以外の会計方針の変更 :無
- ③ 会計上の見積りの変更 :無
- ④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	272,623,270株	2020年3月期	272,623,270株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	15,578,657株	2020年3月期	15,567,211株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	257,054,181株	2020年3月期2Q	257,125,434株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期における世界経済は、地政学的リスクへの懸念に加えて、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響から、先行きの不透明感が一層強まっております。そのような状況下、中国においては、新型コロナウイルス感染症から早く回復し、景気は持ち直しの動きが見られました。米国、欧州、その他のアジア新興国及びアフリカにおいては、4月から6月にかけて経済活動の停滞により厳しい状況で推移しました。わが国経済は、個人消費や生産に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の自粛や海外経済の悪化により、依然として厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は1,624億94百万円（前年同期比22.1%減）となりました。売上高の大幅な減少を受け、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、それぞれ92億33百万円（前年同期比47.1%減）、99億48百万円（前年同期比47.1%減）、42億81百万円（前年同期比56.3%減）となりました。

各セグメントの状況は以下のとおりであります。

《日本》

自動車分野は、新車用分野では自動車生産台数に回復の動きが見られるものの、前年を下回り、売上は減少しました。工業分野では、自動車部品向け塗料や建設機械向け塗料などが生産調整による影響を受け、売上は前年を下回りました。建築分野では、家庭用塗料の需要の高まりにより、売上は前年を上回りました。船舶分野では、修繕船の工事延期等の影響により、売上は前年を下回りました。自動車分野（補修用）及び防食分野では、国内市況が低調に推移し、売上は前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は670億80百万円（前年同期比14.9%減）、経常利益は54億4百万円（前年同期比43.7%減）となりました。

《インド》

3月後半に実施された新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるロックダウンは6月に入り段階的に解除されてきておりますが、自動車分野では4月から6月における自動車生産台数の大幅減少により売上は前年を下回りました。建築分野では、地方を中心に回復の動きが見られますが、当セグメント全体の売上は前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は290億72百万円（前年同期比35.5%減）、経常利益は39億4百万円（前年同期比38.3%減）となりました。

《欧州》

工業用分野及び自動車分野では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うロックダウンの影響を受け売上は前年を下回りました。一方で、建築分野では堅調な需要に支えられ売上は前年を上回りましたが、欧州全体の売上は前年を下回りました。そのような状況下、原材料価格は安定的に推移したほか、経費削減の取り組みや各国政府による政策の下支えもあり、利益は増加しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は308億26百万円（前年同期比11.5%減）、経常利益はのれんの償却を含め16億78百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

《アジア》

中国においては、自動車生産台数は4月以降回復の動きが見られるものの、前年を下回り、自動車分野での売上は前年を下回りました。工業分野では建設機械向け塗料において、主要顧客の需要が減少し、売上は前年を下回りました。これらの結果、中国全体での売上は前年を下回りました。インドネシア、タイ及びマレーシアにおいては、新型コロナウイルス感染症拡大により自動車生産台数が前年を下回り、売上は前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は218億84百万円（前年同期比26.0%減）、経常利益は8億13百万円（前年同期比66.4%減）となりました。

《アフリカ》

南アフリカ及び近隣諸国の経済が低迷するなか、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うロックダウンの実施による経済停滞も加わり、売上は前年を大きく下回りました。原材料価格が下落したことに加え、経費削減の取り組みを強化し利益改善を進めたものの、売上減少の影響は大きく、収益は圧迫されました。

これらの結果、当セグメントの売上高は115億46百万円（前年同期比32.6%減）、経常損益はのれんの償却を含め経常損失19億92百万円（前年同期比 - %）となりました。

《その他》

北米では、新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の停滞により、工業分野において売上は前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は20億84百万円（前年同期比33.6%減）、経常利益は1億40百万円（前年同期比76.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の状況)

① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産合計は、2,658億43百万円（前連結会計年度末比249億4百万円増）となりました。流動資産の増加は、主に資金の借入の実行により現金及び預金が増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産合計は、2,962億1百万円（前連結会計年度末比69億83百万円減）となりました。固定資産の減少は、主に有形固定資産などが減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債合計は、1,451億円（前連結会計年度末比329億87百万円増）となりました。流動負債の増加は、主に1年内返済予定の長期借入金などが増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債合計は、1,043億36百万円（前連結会計年度末比69億76百万円減）となりました。固定負債の減少は、主に長期借入金などが減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、3,126億7百万円（前連結会計年度末比80億89百万円減）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ410億19百万円増加し916億13百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比5億84百万円収入が減少し、139億38百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益105億89百万円、減価償却費70億6百万円、利息及び配当金の受取額30億56百万円などの収入、仕入債務の減少額61億65百万円、法人税等の支払額37億10百万円などの支出によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比72億58百万円支出が減少し、12億56百万円の収入となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出額43億93百万円などの支出、デリバティブの決済による収支30億34百万円、貸付金の回収による収入10億25百万円などの収入によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比566億28百万円支出が減少し、269億93百万円の収入となりました。これは主に、長期借入れによる収入431億3百万円などの収入、短期借入金の減少額80億57百万円、配当金の支払額38億73百万円などの支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2020年8月7日発表の通期連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,618	99,143
受取手形及び売掛金	101,512	96,302
有価証券	4,705	3,954
商品及び製品	35,095	32,617
仕掛品	5,696	5,332
原材料及び貯蔵品	23,530	23,722
その他	14,932	8,361
貸倒引当金	△3,152	△3,590
流動資産合計	240,938	265,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	58,222	56,057
その他(純額)	71,197	68,606
有形固定資産合計	129,419	124,664
無形固定資産		
のれん	33,551	30,969
その他	24,855	22,694
無形固定資産合計	58,406	53,664
投資その他の資産		
投資有価証券	76,183	81,128
その他	43,816	41,342
貸倒引当金	△4,641	△4,597
投資その他の資産合計	115,358	117,873
固定資産合計	303,185	296,201
資産合計	544,123	562,045

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,694	51,045
短期借入金	18,467	9,600
1年内返済予定の長期借入金	2,070	47,670
未払法人税等	2,242	3,761
賞与引当金	5,431	5,323
その他	25,207	27,698
流動負債合計	112,113	145,100
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	60,110	60,085
長期借入金	12,354	6,306
退職給付に係る負債	9,497	9,587
その他	29,350	28,356
固定負債合計	111,313	104,336
負債合計	223,426	249,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,658	25,658
資本剰余金	22,438	21,107
利益剰余金	248,511	248,780
自己株式	△25,711	△25,747
株主資本合計	270,897	269,799
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,322	27,917
繰延ヘッジ損益	1,224	△952
為替換算調整勘定	△25,936	△32,448
退職給付に係る調整累計額	△631	△441
その他の包括利益累計額合計	△2,020	△5,925
非支配株主持分	51,819	48,732
純資産合計	320,697	312,607
負債純資産合計	544,123	562,045

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	208,568	162,494
売上原価	142,127	110,002
売上総利益	66,441	52,491
販売費及び一般管理費	48,997	43,258
営業利益	17,443	9,233
営業外収益		
受取利息	396	306
受取配当金	911	872
持分法による投資利益	1,546	1,790
雑収入	620	714
営業外収益合計	3,475	3,684
営業外費用		
支払利息	916	780
たな卸資産廃棄損	102	137
貸倒引当金繰入額	-	692
為替差損	543	678
雑支出	566	679
営業外費用合計	2,128	2,968
経常利益	18,790	9,948
特別利益		
固定資産売却益	27	19
投資有価証券売却益	79	12
関係会社株式売却益	-	374
関係会社出資金売却益	-	1,634
特別利益合計	107	2,041
特別損失		
固定資産除売却損	606	44
災害による損失	12	1,355
特別損失合計	619	1,400
税金等調整前四半期純利益	18,278	10,589
法人税等	5,891	5,634
四半期純利益	12,387	4,955
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,585	674
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,801	4,281

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	12,387	4,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	315	3,390
繰延ヘッジ損益	994	△2,178
為替換算調整勘定	△5,573	△6,535
退職給付に係る調整額	85	189
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,242	△536
その他の包括利益合計	△5,419	△5,670
四半期包括利益	6,967	△714
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,634	376
非支配株主に係る四半期包括利益	1,332	△1,091

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,278	10,589
減価償却費	7,205	7,006
のれん償却額	2,289	1,705
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	308	289
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	82	172
受取利息及び受取配当金	△1,308	△1,179
支払利息及び社債利息	916	780
持分法による投資損益 (△は益)	△1,546	△1,790
投資有価証券売却損益 (△は益)	△79	△12
関係会社株式売却損益 (△は益)	-	△374
関係会社出資金売却損益 (△は益)	-	△1,634
固定資産除売却損益 (△は益)	578	25
売上債権の増減額 (△は増加)	1,568	2,988
たな卸資産の増減額 (△は増加)	179	134
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,557	△6,165
その他	71	2,838
小計	19,988	15,373
利息及び配当金の受取額	2,444	3,056
利息の支払額	△863	△780
法人税等の支払額	△7,046	△3,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,522	13,938
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△911	△1,614
定期預金の払戻による収入	894	1,795
有価証券の純増減額 (△は増加)	835	790
有形固定資産の取得による支出	△5,818	△4,393
有形固定資産の売却による収入	221	62
無形固定資産の取得による支出	△200	△356
投資有価証券の取得による支出	△13	△14
投資有価証券の売却による収入	22	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,247	-
貸付けによる支出	△158	△36
貸付金の回収による収入	160	1,025
デリバティブ決済による収支 (純額)	△31	3,034
その他	246	963
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,001	1,256
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	11,339	△8,057
長期借入れによる収入	5,134	43,103
長期借入金の返済による支出	△440	△1,906
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	△40,000	-
自己株式の取得による支出	△150	△6
配当金の支払額	△3,614	△3,873
非支配株主への配当金の支払額	△1,712	△1,760
その他	△190	△504
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,635	26,993
現金及び現金同等物に係る換算差額	△858	△1,169
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△21,971	41,019
現金及び現金同等物の期首残高	70,207	50,594
現金及び現金同等物の四半期末残高	48,235	91,613

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	78,854	45,049	34,812	29,587	17,127	205,430	3,137	208,568	-	208,568
(2) セグメント間の内部 売上高または振替 高	6,585	31	32	1,412	129	8,191	-	8,191	△8,191	-
計	85,439	45,080	34,845	30,999	17,257	213,622	3,137	216,759	△8,191	208,568
セグメント利益または損失 (△)	9,595	6,323	1,548	2,420	△1,696	18,191	599	18,790	-	18,790

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益または損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域

インド……インド、ネパール、バングラデシュ等

欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア、ルクセンブルク等

アジア……タイ、中国、インドネシア等

アフリカ……南アフリカ、ジンバブエ、ウガンダ等

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	67,080	29,072	30,826	21,884	11,546	160,410	2,084	162,494	-	162,494
(2) セグメント間の内部 売上高または振替 高	4,473	16	49	1,074	60	5,675	-	5,675	△5,675	-
計	71,554	29,089	30,876	22,958	11,607	166,085	2,084	168,169	△5,675	162,494
セグメント利益または損失 (△)	5,404	3,904	1,678	813	△1,992	9,807	140	9,948	-	9,948

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益または損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域

インド……インド、バングラデシュ、ネパール等

欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア等

アジア……インドネシア、タイ、中国等

アフリカ……南アフリカ、ウガンダ、ジンバブエ等